

プロダクト・カウンシル加入条件

プロダクト・カウンシルの運営は、厳選されたULI会員によって行われており、各メンバーには積極的な参加と貢献が期待されています。

オープンで誠実な姿勢および実践的な情報と経験の提供

カウンシルメンバーは、オープンで誠実な姿勢を持ち、自身の経験に基づく実践的な情報を共有すること。

秘密保持

カウンシルメンバーは守秘義務を負い、カウンシル運営上知り得た内容を外部に漏洩しないこと。守秘義務に違反した場合、直ちに除名されます。

実際の事業・取引事例の共有

メンバー間の対話を実りあるものとするため、成功体験や学んだ教訓、実際の事業事例、取引事例を共有すること。

会議への積極的な出席

メンバー各々の多様なバックグラウンドに根差した視点や意見が期待されるため、会議へ積極的に参加し、カウンシルの一員として、その発展に向け、積極的に発信、発言、提言を行うこと。無断欠席などで積極性が認められない場合には、カウンシルからの除名となります。

他者への敬意

建設的で実りある対話を実現するため、積極的に情報を発信し自身の経験を共有し、他のメンバーに敬意をもって接すること。

自己宣伝の禁止

自己の宣伝やブランディングは控え、プレゼンおよび議論を通じて、真に共有すべき情報や経験を提供すること。

携帯電話使用の禁止

休憩時間を除き、会議中の携帯電話の使用は禁止とします。節度ある態度や礼儀正しい対応を心掛けること。

新たな価値を創造する人材の育成

ULIの会員、非会員を問わず、カウンシルに付加価値をもたらすと見込まれる候補者の紹介。

(例) 革新的なプロダクト、アイディア、ベストプラクティスを備えた、業界リーダーを会議等にゲストとして招致、メンバーシップ加入の推奨)。

リーダーシップの発揮

カウンシルメンバーには、世界中で責任ある土地利用と繁栄するコミュニティの創出と維持においてリーダーシップを発揮するというULIの使命を果たすことが期待されます。ULIに積極的に関与することで、自身の業界内外での人脈の構築、知見の獲得が見込まれます。

- ULIアジア太平洋サミットへの出席・参加
- ULIジャパンのプログラムへの出席・参加
- ULIジャパンのプログラム企画や講演者選択における貢献